

令和2年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」実施結果

都道府県名	三重県	青少年行政主管課(室)名	子ども・福祉部少子化対策課
最重点・重点課題	取組内容		備考
最重点課題 SNS利用に係る子供の性被害等の防止	広報啓発 啓発物品の配布による広報啓発活動(三重県、桑名市、松阪市、伊勢市、鳥羽市、伊賀市) 窓口でSNS利用に係る子どもの性被害防止に係るチラシ等の物品を置き、来庁者等への啓発を行った。 LINEによる広報啓発(三重県) 三重県公式「新型コロナ対策パートナーサポート」において、全友だち登録者(約88,000)に対し、「新型コロナウイルス感染症」による不安やストレスから、性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないようするための啓発、性暴力被害相談窓口(LINE相談電話窓口を含む)の周知を図る広報を実施し、被害の潜在化の防止を図った。 防災行政無線放送による啓発(伊賀市) インターネットやSNSによる被害防止と、家庭や地域による見守りの強化や環境の見直しを呼び掛けた。 ポスターの掲示(三重県、伊賀市) テレビ広報(いなべ市) 地方局の情報番組において、SNS利用に係る子どもの性被害防止について広報 ラジオ広報(いなべ市、東員町) 地方局の情報番組において、SNS利用に係る子どもの性被害防止、フィルタリング及びペアレンタルコントロール等の活用を呼びかけた 三重県警察公式ツイッターによる広報(三重県警察) SNSに係る子どもの性被害防止、いじめ防止について広報 青少年への非行防止教室(桑名市、東員町、鈴鹿市、津市、松阪市、伊勢市、尾鷲市、熊野市、紀宝町、御浜町、名張市) ネットトラブル防止・ネットモラル教室の実施 スマートフォン用アプリケーションソフトの開発・運用(三重県教育委員会) 不適切な書き込みを発見した場合に投稿できるアプリケーションソフト「ネットみえ～る」を開発・運用、同アプリの活用、周知を促すチラシの作成、配布 実態調査 インターネット上における児童生徒に係る書き込みについてのネットパトロール		
重点課題1 有害環境への適切な対応	立ち入り・実態調査 ・伊勢市：市内カラオケ店等に対し立入調査実施 ・名張市：有害図書回収(市内4駅に設置した有害図書回収箱から回収)		
重点課題2 薬物乱用対策の推進	○大会実施(伊賀市：「薬物連用防止及び非行防止講演会」の開催について協議した。(10月6日鳥ヶ原小学校にて開催予定)) 広報啓発(いなべ市、東員町：ラジオ広報) ○会議・研修会等(四日市市：北勢地区学校生徒指導連絡協議会) ○保護者・青少年への防犯教室等 (桑名市、四日市市、津市、松阪市、伊勢市、尾鷲市、熊野市、紀宝町、御浜町、名張市：薬物乱用教室実施)		
重点課題3 不良行為及び初発型非行	広報啓発 (伊賀市：防災行政無線放送による啓発(再掲)、未成年者喫煙防止啓発物品(ポケットティッシュ)の配布) ○会議・研修会等		

(犯罪)等の防止	(松阪市：松阪市生徒指導連絡協議会、明和町：青少年指導員協議会) 補導活動(桑名市、川越町、菰野町、四日市市、鈴鹿市、亀山市、伊勢市、鳥羽市、志摩市、熊野市、紀宝町、伊賀市：主要駅、ショッピングセンター、ゲームセンター、カラオケ店、コンビニ等において補導・防犯パトロール実施)	
重点課題4 再非行(犯罪)の防止	○会議・研修会等(四日市市：四日市市少年問題協議会、名張市：名張市相談期間連絡協議会) ○保護者・青少年への防犯教室等(鳥羽市：青色パトロールカーによる補導、見守り活動(再掲))	
重点課題5 いじめ・暴力行為等の問題行動への対応	広報啓発(三重県警察：三重県警察公式 Twitter による広報、SNS 利用に係る子どもの性被害防止、いじめについて広報(再掲)) ○会議・研修会等(熊野市、伊賀市：いじめ問題協議会)	

各区分に重複する取組内容については、【再掲】と表示して記載すること。

最重点課題「SNS利用に係る子供の性被害等の防止」の取組については、内容を簡記すること。
各項目の取組は必須ではなく、各自治体において実情に応じた効果的な取組を行うこと。